

経 営
ナイジェリアの
冷延鋼板製造・販売会社
への出資に合意



Midland Rolling Mills 全全景

新日鉄と伊藤忠丸紅鉄鋼(株)は、SAFALグループが経営するナイジェリアの冷延鋼板製造・販売会社Midland Rolling Mills Ltd.に対し、各社300万ドルの出資を行うことで合意した。同社はナイジェリア初の冷延ミルで、2011年1月から冷延設備を本格稼働させる。今回の出資によって、同社への原板供給を通じ、拡大が見込まれるナイジェリアと近隣地域における鋼材需要を捕捉していく。

総務部広報センター
▲03-6867-2135

経 営
ブラジル・ウニガル社
が営業運転開始10周年



10周年記念行事での日本人派遣者

新日鉄とブラジル・ウジミナ社の自動車用亜鉛めっき鋼板の合弁会社「ウニガル」が、2010年10月に営業運転開始10周年を迎えた。自動車生産の急速な拡大、防錆化の進展により、南米の自動車用亜鉛めっき鋼板需要は急速に増大しており、1号CGLは10月に累計生産量400万トンを達成。来春、2号CGLの立ち上げを計画している。



ネーベス社長(左から2人目)と川野副社長(左から3人目)

総務部広報センター
▲03-6867-2135

経 営
西村工機(株)を
子会社化

2010年11月、新日鉄は有力なプレスバンド(厚板を押し曲げて鋼管に成型する製法)メーカーである西村工機(株)を子会社化した。同社は長年エネルギー関連プロジェクトに参画。寒冷地や深海など過酷な環境を前提とした仕様に対応し、大径厚肉鋼管製造に関する高い技術を培ってきた。今後、新日鉄グループとしての連携を強化し、一貫競争力強化や鋼管事業におけるシナジー効果の拡大で、さらなる利益成長を図っていく。



(左から)新日鉄樋口常務執行役員、西村工機西村昌三前社長と山根信社長

総務部広報センター
▲03-6867-2146

製 品
「高変形能UO鋼管」が
ロシア・ガスプロム社
のパイプラインに採用

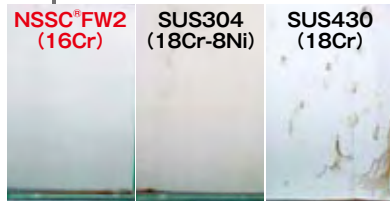
新日鉄の「高変形能UO鋼管」が、ロシア・ガスプロム社のロシア極東地域における天然ガスパイプラインプロジェクトに採用された。極低温環境下の地震地帯や永久凍土地帯といった地殻変動が起こりやすい過酷な環境で、約20kmにわたり使用される。今回、高変形能鋼管としては世界最大規模の約2万トンを、新日鉄と日鉄商事(株)が共同で受注した。



総務部広報センター
▲03-6867-2146

製 品
新日鉄住金ステンレス(株)
世界初の新ステンレス鋼
第二弾を商品化

新日鉄住金ステンレス(株)は、独自に開発した世界初の微量錫添加によるフェライト系(タロム系)ステンレス鋼の耐食性を飛躍的に向上させる技術を用いて、新たに「省資源型・高耐食高純度フェライト系ステンレス鋼NSSC®FW2(フォワード・ツー)」を開発・商品化した。FW2は世界の全ステンレスの4割以上を占める「SSUS304」と同等もしくはそれ以上の一般耐食性を備える。FW2はニッケル、モリブデン、銅を添加していない16%Cr鋼で、レアメタルの含有量をSSUS304に対して10%程度削減。成形加工性にも優れ、極めて幅広い用途への適用が可能にした。



改良型塩水噴霧腐食試験(塩水環境)

www.nsc.co.jp

新日本製鉄発行のプレスリリースは、ホームページに全文が掲載されていますのでご参照ください。

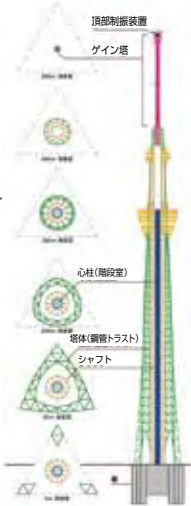
新日鉄住金ステンレス(株)
商品開発部
▲03-3276-4890
専用ウェブサイト
<http://www.nsc.co.jp/tw>

製品
東京スカイツリー®ゲイン塔
に国内最高レベルの
設計強度を持つ鋼管が採用

新日鉄が開発した降伏強度700N/mm²級の高降伏点鋼管「PHY700PB」が、東京スカイツリー®のゲイン塔に採用された。本体塔での降伏強度400N/mm²、500N/mm²級の鋼材に続き、建築構造用鋼管として国内最高レベルの設計強度（降伏強度）を持つ建築用プレスベンド鋼管（厚板をプレスにより円筒形に成形した後、継目を溶接してできる鋼管）が、高さ634メートルの電波塔を支える。



ゲイン塔（PHY700PB 鋼管）製作状況
写真提供：（株）バコーボレーション



東京スカイツリー®ゲイン塔
画像提供：（株）大林組

総務部広報センター
▲03-6867-2146

製品
「エココート®S」が
電気自動車シボレーVOLTに採用

新日鉄はカナダ・スペクトラ社より、航続距離延長型電気自動車シボレーVOLTの燃料タンク素材として「エココート®S」を受注した。タンク製造メーカーである同社との長年の技術交流を通じて、環境対応車に最適な耐食性・加工性・環境性能向上に取り組んだ結果が、今回の受注につながった。

総務部広報センター
▲03-6867-2135



エココート®Sが採用されたシボレーVOLTの燃料タンク

製品
ベトナムで鋼管杭打設デモンストレーションを実施

新日鉄とニッポンステールパイプベトナム（NPV社）は、2010年10月26～28日、鋼管杭の打設デモンストレーションをベトナム・フーミーII工業団地内で開催した。NPV社はスパイラル鋼管工場を同工業団地で建設中（2011年5月操業開始予定）であり、同社が提供するスパイラル鋼管杭のコスト・施工優位性を、ベトナム国内で杭設計・施工に携わる幅広い層にPRした。

総務部広報センター
▲03-6867-2135



総務部広報センター
▲03-6867-2146

製品
浅草寺本堂の
チタン屋根が完成

浅草寺宝蔵門に引き続き、今般、チタンを使用した本堂の本瓦葺き屋根が完成した。同物件は「多くの人が訪れる場所であり、災害に強いものを」との施工主の意向で、50年ぶりの葺き替えに際して、従来の日本瓦に替えて、軽量で耐久性に優れるチタンが採用された。屋根重量は約930トンから約180トンへと5分の1に大幅低減した。



浅草寺本堂全景と
本堂チタン屋根(拡大)



製品
「ジャイロプレス工法®」
道路擁壁への適用が
本格化

（株）技研製作所と新日鉄が共同開発した「ジャイロプレス工法®」の道路擁壁への適用が本格化している。2004～2007年度の実績は鋼材重量で約700トンだったのに対して2008年度以降、大阪中央環状線道路改良工事に800トン、加古川バイパス溝之口BOX改良工事に1400トン採用され、着実に実績を伸ばしている。2010年7月時点で工事件数46件、鋼材重量2万トンを超える実績をあげている。

総務部広報センター
▲03-6867-2146



道路擁壁の施工模式図

新日本製鉄発信のプレスリリースは、ホームページに全文が掲載されていますのでご参照ください。

紀尾井ホール 新日鉄文化財団 公演ご案内

邦楽ドラマ

浪花女「壺坂靈験記」

3月23日(水)/18:30
3月24日(木)/14:00、18:30
3月25日(金)/14:00、18:30
3月26日(土)/14:00



佐久間良子

文楽の名作「壺坂靈験記」の誕生にかかわった人々の姿を芝居と人形浄瑠璃で描く邦楽ドラマ。主人公のお千賀役には佐久間良子を配し、義太夫の生演奏に加え、人形も登場する贅沢な舞台。開館15周年を迎えた紀尾井ホールならではの特別公演です。

スケジュール

1月25日(火)/19:00
紀尾井ニュー・アーティスト・シリーズ
ヴァイオリン：梁美沙
ショーソン 詩曲Op.25
シューベルト ヴァイオリンとピアノのための幻想曲ハ長調 ほか

2月13日(日)/18:00
アンドラーシュ・シフ
ピアノリサイタル
バッハ「平均律クラヴィアア曲集第2巻」

2月18日(金)/19:00
19日(土)/14:00
紀尾井シンフォニエッタ東京
第78回 定期演奏会
指揮：下野竜也
ベートーヴェン 交響曲第4番、
第5番「運命」 ほか

お問い合わせ・チケットのお申し込み先
紀尾井ホールチケットセンター (日・祝休)

TEL 03-3237-0061

http://www.kioi-hall.or.jp



準決勝でワールドランキング3位のチョリエフ(ウズベキスタン)と対戦する西山選手

スポーツ 柔道部・西山将士選手 が「グランドスラム東京 2010」で初優勝

新日鉄柔道部の西山将士選手は2010年12月12日、東京体育館で行われた「グランドスラム東京2010」国際柔道大会で90kg級に出場し、強豪を倒し見事に初優勝を飾った。

グループ 新日鉄ソリューションズ(株)が導入した 国立環境研究所衛星データ解析用システムが Green500 Top10入り

米国ルイジアナ州ニューオーリンズで開催されたSC10(世界最大の高性能計算機に関する国際会議・学会)において、新日鉄ソリューションズ(株)が2010年3月に(独)国立環境研究所へ導入した、温室効果ガス観測技術衛星GOSAT(愛称「いぶき」)プロジェクトの衛星データ解析用システム

(GOSATRCF)が、世界のスーパーコンピュータの環境性能を競う最新ランキングであるGreen500でTop10にランクインし、性能のみを競うTop500においても102位にランクインした。

新日鉄ソリューションズ(株)
総務部広報・IR室
▲03-5117-6012

グループ 地域交流、防災に配慮した「リビオタワー板橋」が竣工

(株)新日鉄都市開発、板橋三丁目地区防災街区整備事業組合、(財)首都圏不燃建築公社が東京・板橋区で開発を手がけるタワーマンション「リビオタワー板橋」が竣工した。同物件は、防災街区整備事業として認可を受けた首都圏初の官民共同による事業で、住民の交流や防災の拠点となる計画を盛り込み、地域への貢献も目指した。



(株)新日鉄都市開発 広報
▲03-3276-8800

グループ 新日鉄エンジニアリング(株) 「中国国際グリーン産業 博覧会」に出展

新日鉄エンジニアリング(株)は2010年11月24〜27日の4日間、中国・北京で開催された「中国国際グリーン産業博覧会」(主催・中国商務部ほか)に出展した。同社初の海外博覧会となった今回、コークス乾式消火設備や石炭調湿設備、回転炉床式還元炉、溶融炉、ガス精製などを展示し、環境・省エネルギー関連商品の技術力の高さをPRした。また新日鉄のスチールハウスも展示し、グループ全体のプレゼンスもアピールした。



ブース全景

新日鉄エンジニアリング(株)
総務部広報室
▲03-6665-2366

環境 釜石製鉄所 林地残材バイオマス 資源の本格利用を開始

釜石製鉄所は2010年10月から、木を伐採・造材した後に残る枝葉・梢端部分や間伐材など林地残材バイオマス資源の既設石炭火力発電所での石炭混焼試験を開始した。2011年度以降の計画では、混焼率2%(重量比)で年間5千トンの林地残材バイオマス資源を活用し、年間約7千トンのCO₂削減を見込んでいる。

本事業は製造業における省エネルギー、温室効果ガス削減にとどまらず、森林整備、林業振興、雇用創出、地域経済活性化などにも大きく貢献することから、さらなる利用拡大の可能性も検討していく。

総務部広報センター
▲03-6867-2146